

みちのりホールディングスによる公共交通活性化の取組

株式会社みちのりホールディングス 代表取締役
松本 順



2014年2月12日

株式会社みちのりホールディングス
Michinori Holdings, Inc.

経営共創基盤

100%出資

みちのり
ホールディングス

100%出資

みちのりグループ

福島交通
グループ

- 福島交通
- 福交整備
- 福島交通観光
- フクコーアド
- 福交保険サービス

茨城交通
グループ

- 茨城交通
- 茨城オート

岩手県北バス
グループ

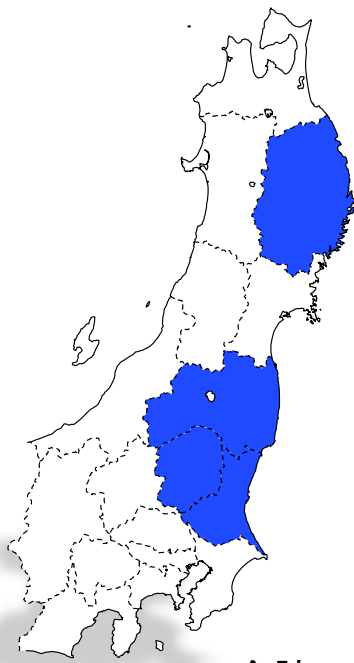
- 岩手県北自動車
- 岩手県北観光
- 浄土ヶ浜パークホテル

関東自動車
グループ

- 関東自動車
- 関東自動車整備
- 関東バス旅行社

会津バス
グループ

- 会津乗合自動車
- 会津バスオートサービス
- 会津バス観光ATS
- ATS保険サービス
- あいづスタッフ

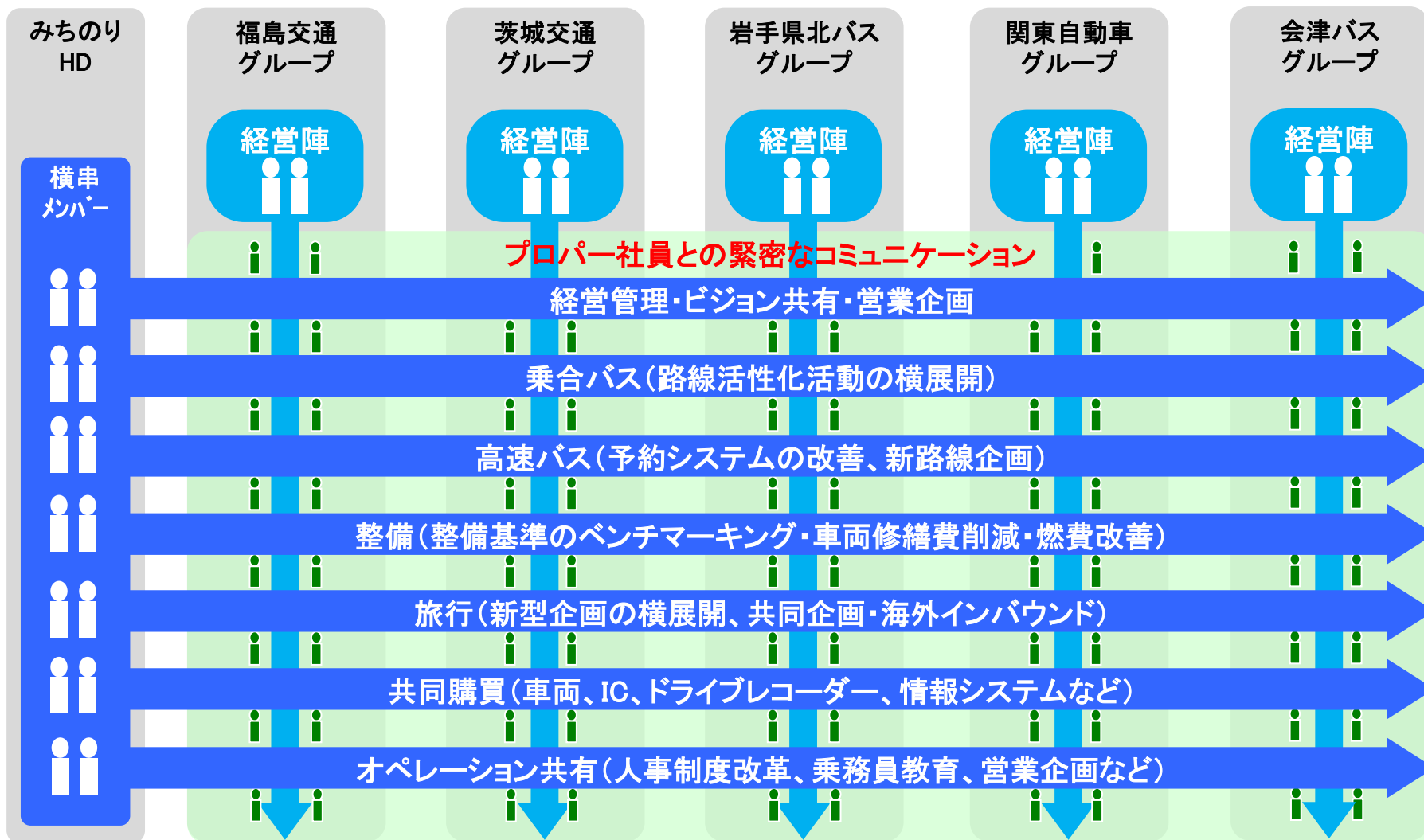


合計

従業員数	3,463人	891人	798人	492人	839人	443人
車両数(バス)	1,782台	546台	412台	218台	420台	186台
車両数(他)		6編成14両(鉄道)	46台(タクシー)	1隻(遊覧船)		111台(タクシー)

「縦串」と「横串」の両輪での経営支援

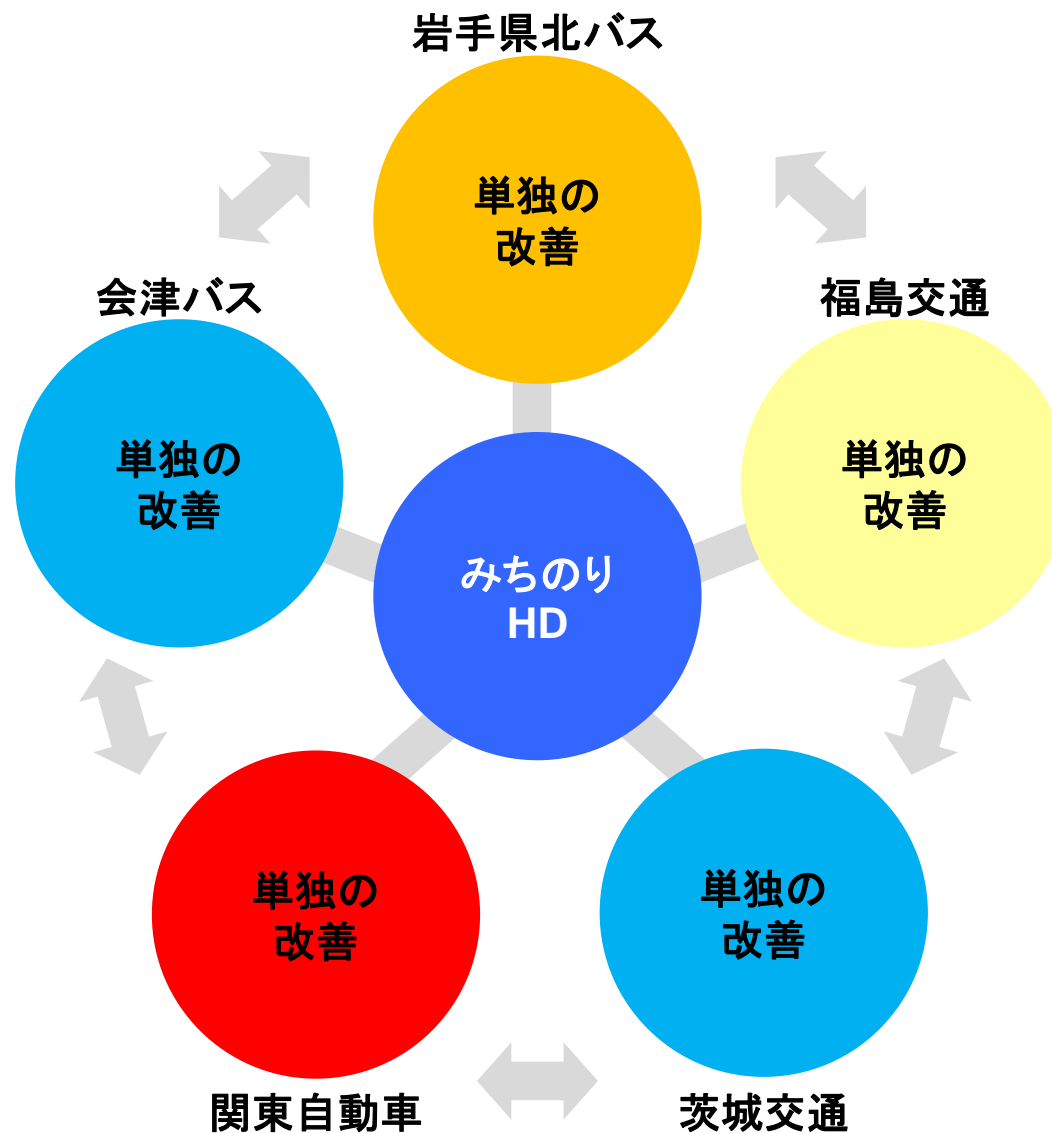
◆ 各会社の経営陣としてのグループ統括と、各事業分野で横串を通じた業務改善の両輪での経営支援を実現



注)人数はイメージ

広域連携効果による再生

- ◆ ベストプラクティスの横展開や、スケールメリットの追求により、単独では成し得ない改善効果を生み出す



「路線バスの旅」の企画 - 観光産業への貢献

- ◆ 地域の観光産業と連携し、路線バスと観光資源を結びつけた「路線バスの旅」切符の企画・販売を予定
- ◆ 観光客のみならず、地元の方も楽しめ、路線バスの新たな魅力を発見してもらえるようなコース・内容を企画

セット価格で
値段も安い！



「路線バスの旅」
セット券



「路線バスの旅」の企画(コース例) - 岩手県北自動車



宮古の味覚を満喫散策コース(9:40盛岡出発コース)



通常料金 5,320円
お得なセット価格 3,800円

※水曜日は、魚菜市場定休日のためこちらのプランはご利用いただけません。

(106急行往復乗車券 + 宮古市内フリー乗車券 + 『井の店おいかわ』昼食券)

【旅程】

盛岡駅前9:40==宮古駅前11:55 ... 徒歩10分 ... 魚菜市場にて昼食・買い物
106急行バス
... 徒歩10分 ... 宮古駅前14:30-浄土ヶ浜ビクターセンター14:43
宮古駅前交差点から浄土ヶ浜駅行を路線バス
... 奥浄土ヶ浜まで遊歩道を散歩(約20分) ... 奥浄土ヶ浜15:50 - 宮古駅前16:12
路線バス

宮古駅前17:00==盛岡駅前19:15
106急行バス

※こちらのプランはサンプルコースです。106急行、宮古市内路線バスは上記時間以外の時間でも当日、同区間であればご利用いただけます。



魚菜市場内『井の店おいかわ』では
宮古海鮮ちらし・特上をお召し上がりいただけます。

※季節やその日の仕入れ状況によって、丼の内容が異なりますのでご了承ください。

県をまたいでの観光誘致 「関東やきものライナー(秋葉原⇄笠間-益子)」

関東やきものライナー (茨城交通)

関東の2大陶芸産地である茨城県笠間市、栃木県益子町と秋葉原を結ぶ「関東やきものライナー」の運行を2013年4月より開始
その後、9月より土日祝に1便増便

笠間市・益子町が連携して観光振興のための協議会を設置し
相互交流を図っている



秋葉原⇄笠間・益子:1日4往復 ※土日祝:1日5往復

秋葉原⇄笠間:片道運賃1,500円、益子:2,000円



「関東やきものライナー
スペシャルWebサイト

観光周遊バスへの地元利用者の混乗 - 会津乗合自動車

◆ 一般路線バスを観光路線バスと一本化。ルート、ダイヤの見直しを図り利用者の増加につながった

<p>ルートの見直し</p> <p>観光路線と統合することで全体で本数を増やした</p>	<p>自治体とも協調し自治体HPへの時刻表掲載</p>	<p>通勤、通学時間帯ルート、ダイヤの設定</p> <p>通勤、通学ルート上の施設等への情報周知</p>	<p>各種施策を実施すると同時に、懇切丁寧な地域との話し合いを行うことで地元からも理解を得られた</p>
--	-----------------------------	--	--



見直し前 (2011/10-2012/9 実績)

路線バス	周遊バス
52,363人	209,035人
計 261,938人	

震災の影響はあるものの
約1.8倍

見直し後 (2012/10-2013/9 実績)

472,200人

--- 旧路線バス(廃止)
 — 観光路線バス
 — 観光路線バス(通勤・通学、帰宅時)

運賃・経路検索システムの導入

- ◆岩手県北自動車(盛岡地区)、福島交通、関東自動車、茨城交通にて導入済。
- ◆ランドマーク検索などの特徴あり

● 出発 停留所名

● 到着 ランドマーク名

● 検索方法

● 日時

● 乗り継ぎ間隔

検索する

ジャンル

- 学校
- 教育研修
- 病院医療
- 保健福祉
- 商業施設
- 郵便局
- 金融機関
- 図書館
- 劇場ホール
- 博物館美術館
- 公園遊園地
- 水族館
- 動植物園
- 神社仏閣
- 観光名所旧跡
- 宿泊・日帰り入浴施設
- スポーツ施設
- 海水浴
- 国の機関
- 県の機関
- 市町村の機関
- 警察消防
- 交通機関
- その他

● 出発 停留所

● 到着 ランドマーク

● 検索方法

● 日時

● 乗り継ぎ間隔

経路・運賃を表示する

ジャンル 博物館美術館

- 八幡平市松尾歴史民俗資料館
- 盛岡てがみ館
- 深沢紅子野の花美術館
- もりおか歴史文化館
- 岩手県立美術館
- 岩手大学農業教育資料館
- 石川啄木記念館
- 岩手大学ミュージアム
- 石神の丘美術館
- 岩手県立水産科学館

所要時分:42分 乗車時間:37分 乗り継ぎ待ち時間:0分 乗り継ぎ回数:1回
距離:19.9km 運賃:560円

盛岡駅前(東口) 時刻を表示	14:27	行先: B12 (アピオ・盛岡大学前)・沼宮内(宮) 地図表示
啄木記念館前 時刻を表示	15:04	
石川啄木記念館	15:04	行先: 徒歩 地図表示



バス停からの徒歩区間を表示することができる

広域連携による共同運行(郡山-宇都宮⇄名古屋)

名古屋線

(福島交通・関東自動車)

郡山から宇都宮を経由して名古屋へ向かう夜行バスの運行を
2013年7月より開始



夜行高速バスで名古屋へ。
郡山・宇都宮・鹿沼インター 岡崎・豊田
佐野新都市バスターミナル  **名古屋**
平成25年 7月4日  運行開始！(6月4日(火)予約受付開始)

1日1往復(名鉄バスとの共同運行)

郡山⇄名古屋:片道運賃9,000円
宇都宮⇄名古屋:片道運賃7,900円

郡山駅(20:45)-宇都宮駅(22:51)→名古屋駅(6:19)
名古屋駅(22:50)→宇都宮駅(6:20)-郡山駅(8:28)

乗降客数(2013年10月の利用実績から抜粋)

郡山発											計
乗車						降車					
郡山	須賀川	西郷	宇都宮	鹿沼	佐野	東岡崎	豊田	栄	名古屋		
8	0	0	4	1	2	0	1	0	14	15	
13	0	0	13	0	1	0	0	2	25	27	

名古屋発											計
乗車				降車							
名古屋	栄	豊田	東岡崎	佐野	鹿沼	宇都宮	西郷	須賀川	郡山		
18	0	1	0	1	0	7	1	0	10	19	
17	1	0	3	2	1	4	1	1	12	21	

 福島エリア

 宇都宮エリア

★それぞれが単独で運行した場合は、郡山エリア8人、宇都宮エリア7人

**単独では維持できない路線も、広域連携により
運行を維持できる**

みちのりグループ 高速バス運行路線(概略)

福島交通

- 福島・郡山-京都・大阪(夜行)
- 郡山・宇都宮-名古屋(夜行)
- 福島-郡山
- 福島-会津若松
- 福島-仙台
- 福島・郡山-新宿
- 福島-相馬
- 福島-南相馬
- 福島-いわき
- 郡山-福島空港
- 会津若松-郡山-いわき
- 須賀川・郡山-仙台
- 郡山-新潟
- 郡山-新越谷

茨城交通

- 水戸-東京
- 水戸-宇都宮
- 水戸-成田空港
- 水戸-羽田空港
- 水戸-茨城空港
- 東海・ひたちなか-東京
- 大子・大宮、太田-東京、新宿
- 益子・笠間-秋葉原
- 水戸・東海・日立-仙台

岩手県北バス

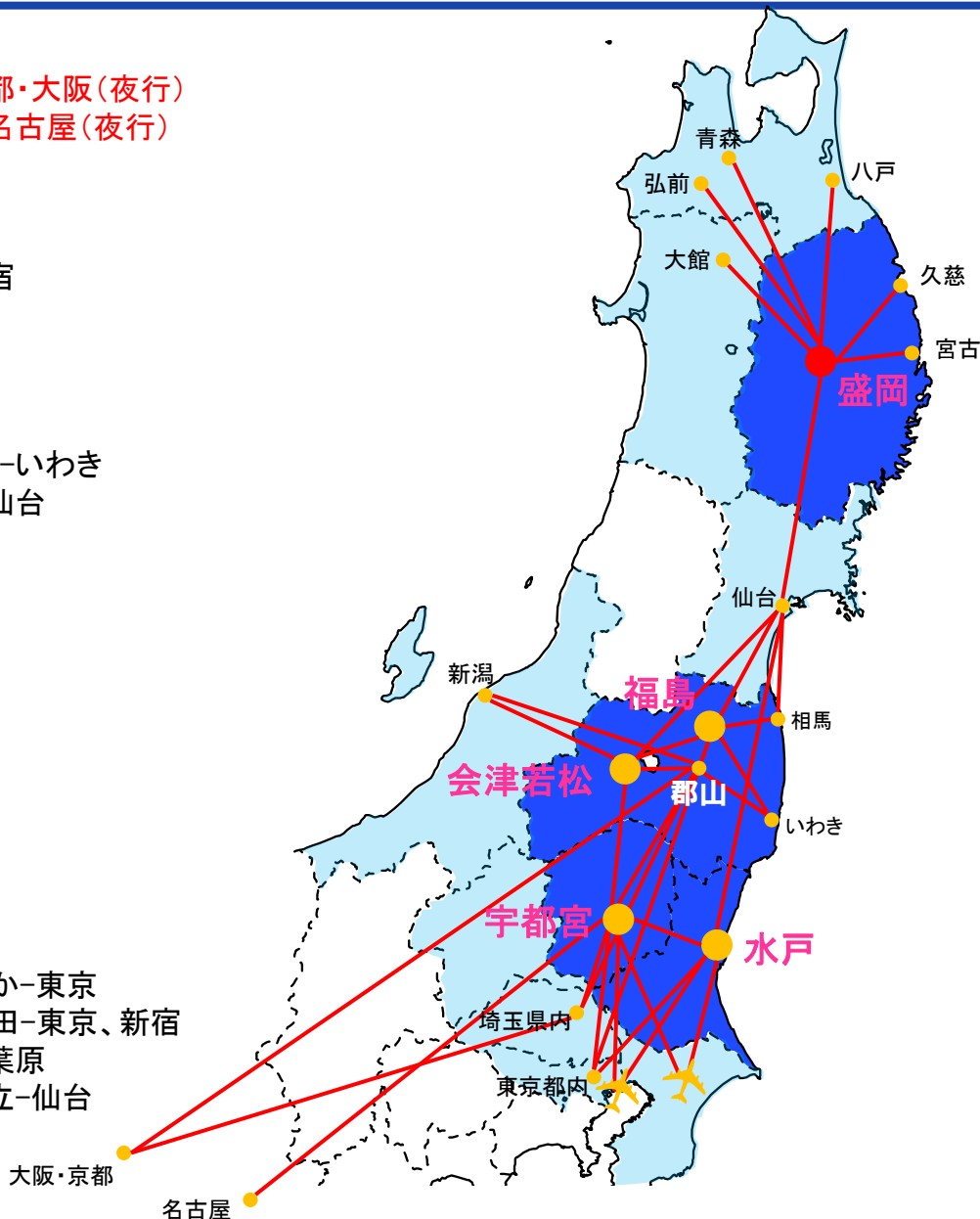
- 宮古・盛岡-東京(夜行)
- 久慈・盛岡-東京(夜行)
- 盛岡-宮古(106急行)
- 盛岡-仙台
- 盛岡-九戸・久慈
- 盛岡-八戸
- 盛岡-青森
- 盛岡-弘前
- 盛岡-花輪・大館

会津バス

- 会津若松-東京
- 会津若松-仙台
- 会津若松-新潟
- 会津若松-郡山-いわき
- 会津若松-福島

関東自動車

- 宇都宮・久喜-京都・大阪(夜行)
- 郡山・宇都宮-名古屋(夜行)
- 宇都宮-水戸
- 黒磯・宇都宮・佐野-羽田空港
- 宇都宮、佐野、太田-成田空港



電気バスの導入 - 岩手県北自動車

- ◆ 国土交通省による助成制度を活用し、岩手県宮古市と連携して陸中海岸国立公園内を運行する路線に電気バスを導入



カーシェアリング事業への参画 - 岩手県北自動車

◆ 「宮古市スマートコミュニティプロジェクト」における第1号事業として2014年4月に事業開始



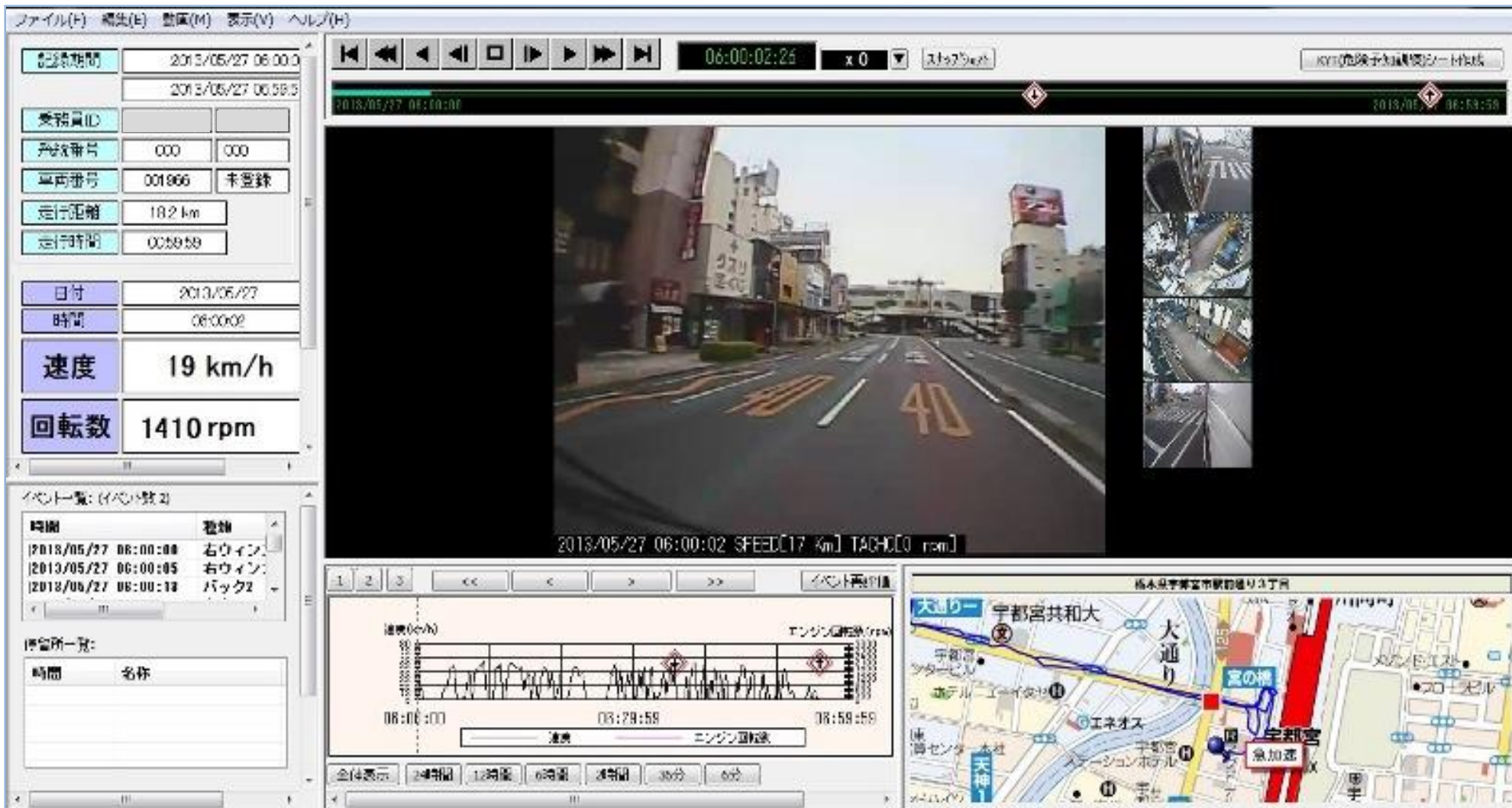
車種: プリウスPHV

外部出力機能を活かし、災害時には移動可能な分散型電源として災害復旧活動支援も行う



安全確保に向けた取組み

- ◆ ドライブレコーダーの導入
- ◆ 横串を通した事故防止策を検討



The screenshot displays a driving recorder application interface. At the top, there are menu options: ファイル(F), 編集(E), 設定(M), 表示(V), ヘルプ(H). Below this is a control bar with playback buttons, a time display of 06:00:02:24, a zoom level of x0, and a 'ストップ' button. A progress bar shows the current position in the recording.

The main area is a large video feed showing a street view from the driver's perspective. The street has a 40 km/h speed limit sign. To the right of the main video, there are three smaller camera views showing different angles of the vehicle's surroundings.

On the left side, there are several data panels:

- 記録期間:** 2013/05/27 06:00:00 to 2013/05/27 06:59:59
- 乗務員ID:** [Blank]
- 乗客番号:** 000, 000
- 車両番号:** 001966, 未登録
- 走行距離:** 182 km
- 走行時間:** 00:59:59
- 日付:** 2013/05/27
- 時間:** 06:00:02
- 速度:** 19 km/h
- 回転数:** 1410 rpm

Below the data panels is a table for 'イベント一覧: (イベント数: 2)':

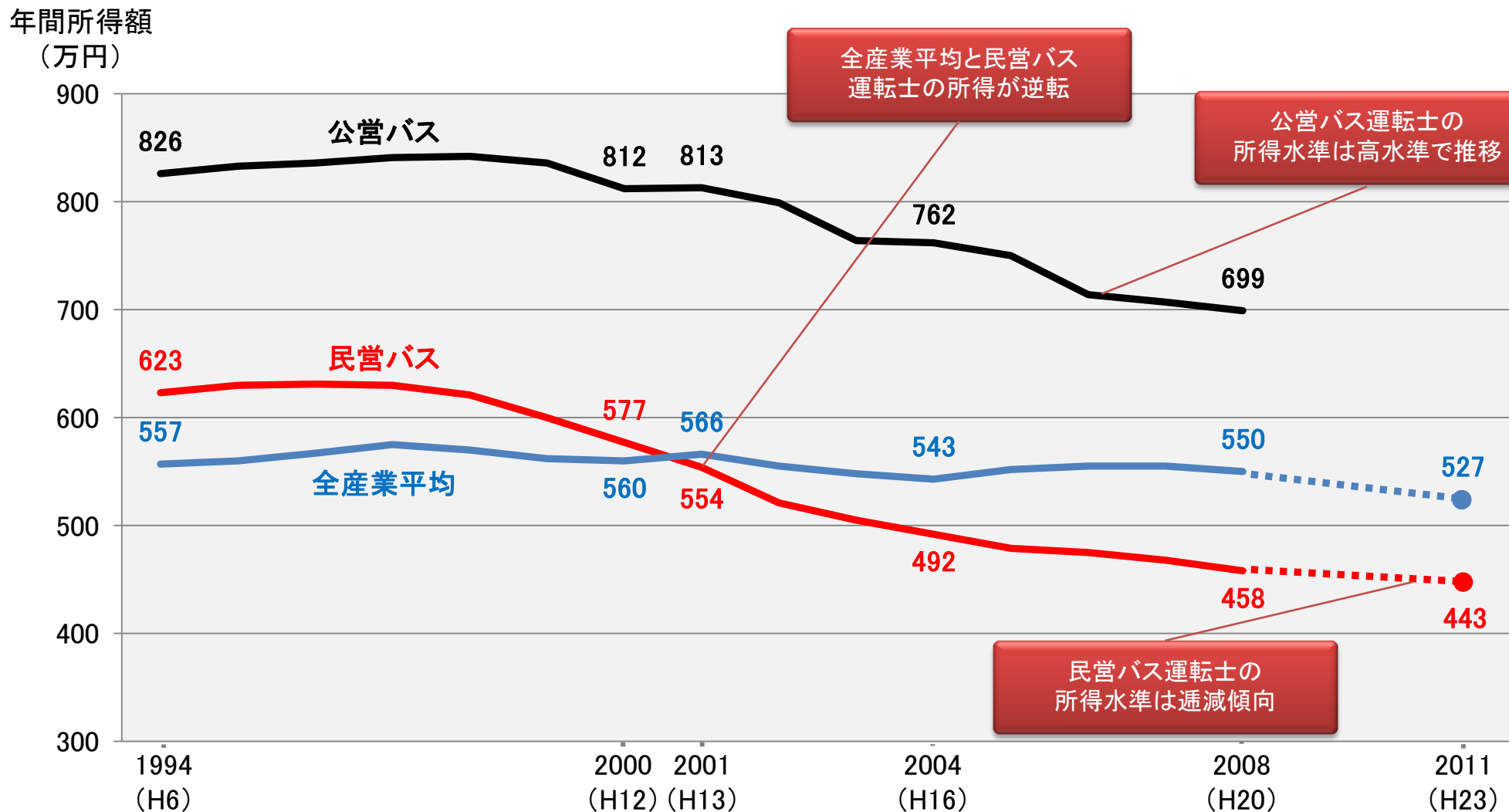
時間	種別
2013/05/27 06:00:00	右ウィン:
2013/05/27 06:00:05	右ウィン:
2013/05/27 06:00:13	バック2

At the bottom, there is a speed and RPM graph showing fluctuations over time. The x-axis represents time from 06:00:00 to 06:59:59. The y-axis represents speed (km/h) and engine RPM. A red diamond icon is placed on the graph at approximately 06:00:13. Below the graph are buttons for '全表示', '2時間', '12時間', '6時間', '30分', and '6分'.

On the bottom right, there is a map showing the current location. The map includes labels for '大通り', '宇都宮共和大', '宇都宮', '急加速', and '宇都宮駅'. A red line indicates the vehicle's path on the map.

バス運転士の所得推移

◆ 賃金の低下により慢性的な運転士不足に陥っており、人件費削減による合理化はすでに限界



出所：～2008：国土交通省「バス事業のあり方検討会 第1回(平成24年12月)」
2011：日本バス協会「バス事業の現状と課題について(平成25年6月)」より作成

仮設住宅周りのバスネットワーク整備について - 岩手県北自動車

- ◆ 宮古市、山田町、岩泉町の路線について、国交省の「地域公共交通確保維持改善事業」を活用して、仮設住宅と病院や公共施設などの日常生活に欠かせない主要施設を結ぶバスを運行

宮古市

仮設住宅:60カ所、路線バス:28系統

【現状】

- 新設路線の充実
- 仮設住宅⇄バス停における乗合タクシーを使った実証運行の実施

・路地が狭く、仮設住宅までバスが入れない
→バス停までタクシー輸送
・小型バスしか入れないため、幹線輸送に向かない
→幹線バスの発着地までタクシー輸送

【今後の取組み】

- 復興住宅建設を見据えた新たな路線の検討
- 公共交通をゼロベースで見直し、持続的な公共交通システムの構築を図る
(空白地域の解消も検討)

山田町

仮設住宅43カ所、路線バス20系統

【現状】

- 幹線と域内輸送の接続によるバスネットワーク化
- 1日フリー乗車券を使った利用者増への取組み
- 仮設住宅⇄バス乗継拠点における乗合タクシーを使った実証運行の実施

【今後の取組み】

- 復興計画に合わせたバス路線の経路(経由地)の見直し
- 仮設コミュニティ拠点へのバスターミナル設置

岩泉町

仮設住宅3ヶ所、路線バス5系統

【現状】

- 小本小・中学校への輸送(通学)
- 岩泉中心部への輸送(買い物、通院)

【今後の取組み】

- 三鉄小本駅を新たな防災複合施設として復旧させる
- 小本地区の復興計画(住宅、商店街)を軸に公共交通の充実を図る
- 地域内輸送と幹線の快適な乗継環境の実現